

ウズベキスタン・パキスタンとホストタウン宣言を調印

2月25日、杉並区役所にウズベキスタン共和国の駐日大使が訪れ、東京2020オリンピック競技大会のホストタウン宣言に署名を行いました。また、杉並区は明日26日には、田中良区長がパキスタン・イスラム共和国大使館を訪問し、同様の宣言に署名することになっています。

東京2020オリンピック競技大会の開催まで、およそ150日となりました。杉並区は、競技会場を保有していませんが、事前キャンプ地の誘致活動を行った結果、イタリア（ビーチバレーボール）とウズベキスタン（ボクシング）、パキスタン（陸上・水泳）が杉並区内で事前キャンプを行うことが決まっています。

本日午後4時、区役所本会議場では、区議会議員などが見守る中、田中良区長とウズベキスタン共和国のガイラト・ファジロフ駐日大使による、「東京2020オリンピック競技大会におけるホストタウン宣言」への署名が行われました。

杉並区では、東京2020のレガシーとして、「SUGINAMIおもてなしプロジェクト」を実施します。その内容としては、小学校跡地を、事前キャンプを行う国々や交流自治体との交流の拠点として活用し、登録人数が600名を超える市民ボランティアによる通訳などのサポート、さらに日本フィルハーモニー交響楽団と連携した応援曲の創作といった杉並ならではのおもてなしを予定しています。

■事前キャンプの概要

項目	イタリア	ウズベキスタン	パキスタン
種目	ビーチバレーボール	ボクシング	陸上・水泳
期間	令和2年7月14日 ～令和2年7月22日	令和2年7月7日 ～令和2年7月23日	令和2年7月21日 ～令和2年7月23日
利用施設	永福体育館（ビーチコート、トレーニング室、体育館等）	高円寺体育館、民間スポーツ施設	旧杉並第四小学校（宿泊施設）、済美山運動場、民間スポーツ施設
利用人数	約30名	約20名	約20名

[問い合わせ先]

オリンピック・パラリンピック連携推進担当：3312-2111 内線3792